

2021年9月9日

報道関係者各位

「UNLOCK with Sony」PR事務局

クリエイターとソニーの最新テクノロジーがコラボレーション、エンタテインメントの未来が集結する4日間  
未来共創イベント「UNLOCK with Sony」、視聴者参加型でオンライン開催

日時:9月23日(木)~26日(日)連夜配信

メディアアーティスト 落合陽一氏、映画監督 上田慎一郎氏、音楽プロデューサー tofubeats氏、など  
著名人・クリエイターが多数出演

ソニーグループ株式会社(以下、ソニー)は、2021年9月23日(木)~26日(日)の4日間、ソニーのオンラインプラットフォーム「ソニースクエア」にて、未来共創イベント「UNLOCK with Sony」(アンロック・ウィズ・ソニー)を開催します。



ソニーは、「クリエイティビティとテクノロジーの力で、世界を感動で満たす」という Purpose(存在意義)を掲げ、感動する人、感動をつくる人、すべての人たちにとって、好奇心こそが感動を生み出し、未来を拓く原動力になると考えています。

本イベントでは、「Spark your curiosity for the next...(未来への好奇心を刺激する)」をコンセプトに、未来を担うクリエイターのクリエイティビティと、ソニーのテクノロジーを掛け合わせた多様なコンテンツをお届けします。未来への好奇心を刺激し、これまでに見たことのない、新たなエンタテインメントの可能性を視聴者とともに解き放つ(UNLOCKする)オンラインイベントを目指します。

AIアシスト楽曲制作ツール「Flow Machines Professional(FM Pro)」やバーチャルプロダクションといった最新テクノロジーによる制作手法の紹介を通して、視聴者のクリエイティビティや好奇心を刺激します。加えて、ソニーの「360 立体音響技術」を使った新しい音楽体験である「360 Reality Audio(サンロクマル・リアリティオーディオ)」による、人気バンド 緑黄色社会のライブ映像※を初公開します。また、トークセッションには音楽プロデューサーの tofubeats氏や、10月1日(金)より劇場公開となる映画プロジェクト『DIVOC-12』の一篇『ユメミの半生』を監督した上田慎一郎氏が出演します。

本イベントを通じた、様々なジャンルのクリエイターとソニーのテクノロジーの4日間に渡るコラボレーションによって、まだ見ぬエンタテインメントの未来や可能性を視聴者とともに模索、創造していきます。

※配信プログラムの中では、360 Reality Audio の疑似体験で楽しめます。オンラインライブ中継ではありません。

### 【「UNLOCK with Sony」開催概要】

- 日時: 2021年9月23日(木)～26日(日)19:00～(※日により開始時間が異なります)
- 配信先: ソニースクエア (<https://square.sony.com/ja/UNLOCKwithSony>)
- ゲスト: 落合陽一(メディアアーティスト)、上田慎一郎(映画監督)、tofubeats(音楽プロデューサー)他

### ■タイムスケジュール



The poster features a dark blue header with the event title 'UNLOCK with Sony' in white. Below this, the schedule is organized by day, with each day's title in large, bold, white font. The background is a vibrant orange. Each day's schedule is separated by a thin white horizontal line. The text for each event includes a time slot and a brief description of the content.

**UNLOCK with Sony**

**9.23 THU**

- 19:00-19:45 作曲家と AI の共創 Flow Machines (Part 1)
- 19:50-20:25 作曲家と AI の共創 Flow Machines (Part 2)

**9.24 FRI**

- 19:15-20:45 仮想空間が拡げるクリエイティビティの可能性  
『ソードアート・オンライン - エクスクロニクル - Online Edition』

**9.25 SAT**

- 19:00-21:30 クリエイターの創造力を解放  
新たなライブエンタテインメント

**9.26 SUN**

- 19:00-19:30 全方位から音が降り注ぐ、臨場感あふれるライブ体験  
360 Reality Audio
- 19:40-20:20 時空を超えた映画制作 Virtual Production

## 【開催内容】

### M U S I C

#### ■ AI×音楽制作による、若年層のクリエイターのクリエイティビティの拡張

ソニーコンピュータサイエンス研究所(ソニーCSL)による音楽においてクリエイターの創造性拡張を目指すプロジェクト「Flow Machines」では、AI アシスト楽曲制作ツール「Flow Machines Professional(FM Pro)」を展開。クリエイターの構想のもと、意図に沿った多様なメロディーを AI が提案し、楽曲制作をサポートします。

若手クリエイターの楽曲制作過程を紹介し、音楽制作の未来を語るトークセッション、並びに一般公募する「FM Pro」で制作された楽曲について、アーティストの MONJOE 氏による講評(\*1)を公開いたします。

\*1: 講評される楽曲は一般公募から選出された一部のものとなります。

Flow Machines ウェブサイト: <https://www.flow-machines.com/>

「Flow Machines Professional」に関する最新情報: <https://www.sonycscl.co.jp/press/prs20210909/>  
(9月9日(木)14:00 公開)

「Flow Machines Professional」により制作した楽曲の応募企画について:

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000011788.html>

#### 「作曲家とAIの共創 Flow Machines (Part 1)」

開催日: 9月23日(木)19:00~19:45

内容: (株)ソニー・ミュージックエンタテインメント(ソニーミュージック)が主催する「Puzzle Project」に参加する2組のクリエイターが、ソニーCSLによるAIアシスト楽曲制作ツール「FM Pro」を使い楽曲制作を行う様子を公開。音楽プロデューサーtofubeats氏を迎え、AIがクリエイティビティや音楽制作にもたらす新たな可能性について語ります。

ゲスト: tofubeats(音楽プロデューサー)、三浦良明(ふたりごと)、Sohbana、

ゲストプロフィール:

#### <tofubeats>



1990年生まれ神戸出身。中学時代から音楽活動を開始し、高校3年生の時に国内最大のテクノイベントWIREに史上最年少で出演する。その後、「水星 feat.オノマトペ大臣」がiTunes Store シングル総合チャートで1位を獲得しメジャーデビュー。森高千里、KREVA、藤井隆ら人気アーティストと数々のコラボを行い注目を集め、4枚のアルバムをリリース。最近では、テレビドラマや映画の主題歌・劇伴を担当するなど活躍の場を広げ多方面で注目されている。今年もデジタルシングル「SMILE」「CITY2CITY」を連続リリースし、精力的に作品を発表し続けている。

### <ふたりごと>



2021 年活動開始。

SNS で弾き語り動画を投稿しているボーカル「杜ノ狼」と映像音楽やサウンドデザインを手がけるコンポーザー「三浦良明」による音楽ユニット。

### <Sohbana>



2019 年以降躍進を続けるボカロ P。ポップスや邦ロックを中心に様々なエッセンスを吸収しつつ独特の作風で人気上昇中。

ユニークな語彙に甘酸っぱさと説教くささが同居する歌詞も大きな持ち味。

「Puzzle Project」公式サイト：<https://puzzle-project.jp>

### 「作曲家と AI の共創 Flow Machines (Part 2)」

開催日：9 月 23 日(木) 19:50～20:25

内容：事前に一般の方から「FM Pro」を使って制作した楽曲を募集し、DATS のボーカル MONJOE 氏が作品や制作過程について、アドバイスします。次世代アーティスト・クリエイター育成プロジェクト「Story by Story SHIBUYA (SxS SHIBUYA)」に参加する iLY(あいりー)氏も参加し、具体的なツールの使い方を含めた音楽制作へのヒントについてトークを展開するほか、MONJOE 氏が「FM Pro」を使い作曲した曲も披露します。

ゲスト：MONJOE (DATS)、iLY (SxS SHIBUYA)

ゲストプロフィール：

### <MONJOE>



1993 年生まれ。DATS でボーカル、作詞・作曲を担当。2019 年 3 月まで yahyel のシンセ、コンポーザー、アレンジャーとして活動。フジロックやサマソニなどの国内の大型フェスはもちろん、アメリカの音楽フェス「SXSW」の出演実績もあり、アジアツアーを実施するなど、海外での演奏経験も豊富。MONJOE 個人としては、向井太一、AAAMYYY や FIVE NEW OLD など他アーティストへの楽曲提供やプロデュースワーク、CM 音楽制作、DJ も行うなど、多方面で幅広く活動中。

<iLy>



アカペラを使用した remix を得意とするトラックメーカー。8 歳からピアノ、14 歳でベースをはじめ、学生時代にはバンド活動も経験。その後、独学で楽曲制作を開始。美大でデザインを学んでいたため、楽曲だけではなくアートワークも得意とする。SxS SHIBUYA で活動をしながら世界を目指す。

「SxS Shibuya」オフィシャルサイト：<https://www.sonymusic.co.jp/sd/sxsshibuya/>

## ■次世代クリエイター × 新しいカタチのライブ配信

ソニーミュージックが立ち上げたソーシャルクリエイターやアーティストをサポートするエージェントプロジェクト「Be」所属クリエイターと、テクノロジーのコラボレーションにより、まだ見たことのないエンタテインメントコンテンツをお届けします。

「クリエイターの創造力を解放 新たなライブエンタテインメント」

開催日：9 月 25 日(土) 19:00～21:30

内容：クリエイターとそのパフォーマンスの発信を支えるソニーのメンバーとが未来のエンタテインメントを語るトークセッション、「歌ってみた&踊ってみた」ステージ、「バンド」ステージの3部構成。クリエイターとファンがつながれる時間です。

“Be” Creators’ Stage powered by Sony:「歌ってみた&踊ってみた」ステージ

内容：クリエイターが「歌ってみた」「踊ってみた」パフォーマンスをお届け。

ゲスト：AMU ぶらす弟たっくん、新菜まこ、bake、バケモノバケツ委員会、WHITEBOX、松浦航大、Rabbit Cat

“Be” Creators’ Stage powered by Sony:「バンド」ステージ

内容：SNS で大きな注目を集めるバンドによるライブをお届け。

ゲスト：犬も食わねえよ。、ストイック高校、maruiro

ゲストプロフィール：

<AMU ぶらす弟たっくん>



2010 年に「9 歳で踊ってみた」動画を投稿してから、姉 AMU と弟たっくんで姉弟踊り手として活躍する今要注目の YouTuber。

<犬も食わねえよ。>



「っぽい曲シリーズ」を量産する YouTube 発の鬼才コミックバンド。

<スティック高校>



AYAKA (Vo.)、たっくん (Gt)、蓮にゃん (Ba)、さすみ (Dr) の 4 人から成る、A-POP (アニソン・ボカロ) カバーバンド。

<新菜まこ>



企画立案・撮影・編集すべてを 1 人でこなすアニソンシンガー  
YouTuber。

<bake>



素顔は仮面に包まれながらも、100 万回再生超の動画も多数の大人気の踊り手  
クリエイター。

<バケモノバケツ委員会>



「踊ってみた」動画で絶大な人気を誇るいりぼん先生と仮面ライター217 の  
2 人組ユニット。

<WHITEBOX>



全国各地に散らばるメンバーがインターネットを用いて繋がるオンラ  
イン型音楽サークル。

### <松浦航大>



Twitter に投稿したものまねアカペラ動画で話題沸騰。オリジナリティのあるものまねを探求し変幻自在の七色ボイスで「ものまねのイメージを変える」「自信のない人々を勇気付ける」をテーマに活動中。

### <maruiro>



高校時代に軽音楽部で出会った3人による、男女混合3ピースバンド。優しく日常に寄り添う、温かい楽曲を歌う。

### <Rabbit Cat>



アカペラクリエイターとおるすを筆頭に結成された新時代アカペラグループ。2021 夏始動。SNS を中心に活動中。

## ■ 音楽ライブ × 立体的な音場を実現する新たな音楽体験「360 Reality Audio」

4人組バンド 緑黄色社会の初公開となるライブ映像を ソニーの 360 立体音響技術を使った新しい音楽体験である 360 Reality Audio を用いて、まるで会場にいるような臨場感とともにお届け。

「全方位から音が降り注ぐ、臨場感あふれるライブ体験 360 Reality Audio」

開催日：9月26日(日)19:00～19:30

内容：360 Reality Audio を用いた、緑黄色社会の臨場感あふれるライブ映像を初公開<sup>※</sup>。緑黄色社会を始め数々のアーティストを手掛けるソニー・ミュージックスタジオのサウンドエンジニア村上宣之が、360 Reality Audio を用いた緑黄色社会のライブ映像制作の裏側についてトークを展開します。

ゲスト：村上宣之

ゲストプロフィール：

<村上宣之/Nobuyuki Murakami>



1981年生、宮城県出身。ポップ・サウンドスタジオを経て、2007年ソニー・ミュージックコミュニケーションズ(現ソニー・ミュージックソリューションズ)に入社。レコーディングエンジニアとして様々なアーティスト作品に参加。第21回プロ音楽録音賞最優秀賞受賞。現在、緑黄色社会、LiSA、崎山蒼志、秋山黄色などのレコーディング、ミキシングを担当。

<緑黄色社会> ※映像出演のみ



愛知県出身4人組バンド。愛称は”リョクシャカ”。

高校の同級生(長屋晴子・小林杏誓・peppe)と、小林の幼馴染・穴見真吾によって2012年結成。

長屋晴子の透明かつ力強い歌声と、個性・ルーツの異なるメンバー全員が作曲に携わることにより生まれる楽曲のカラーバリエーション、ポップセンスにより、同世代の支持を多く集める。

※配信プログラムの中では、360 Reality Audioの疑似体験で楽しめます。オンラインライブ中継ではありません。

<360 Reality Audio について>

360 Reality Audioは、ソニーの360立体音響技術を使った新しい音楽体験です。ボーカルやコーラス、楽器などの音源一つひとつに位置情報をつけ、全方位に配置。アーティストの生演奏に囲まれているかのような、没入感のある立体的な音場を体感することができます。お持ちのヘッドホンをつけて、お楽しみください。

M O V I E

■DIVOC-12 映画監督 上田慎一郎氏作品『ユメミの半生』 × バーチャルプロダクション

株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメントが発足させた、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)により大きな影響を受けているクリエイター、制作スタッフ、俳優たちの創作活動を支援するプロジェクト『DIVOC-12』(ディボックトウエルブ)が10月1日(金)に公開予定。『DIVOC-12』は12の短編映画からなるオムニバス映画で、その一篇『ユメミの半生』を監督した上田慎一郎氏が登壇し、ソニーPCL株式会社(以下、ソニーPCL)の「バーチャルプロダクション」技術を用



いた制作舞台裏を一部公開しながら、テクノロジーと映像制作について語る、公開前特別イベントを開催します。

「時空を超えた映画制作 Virtual Production」

開催日：9月26日(日)19:40～20:20

内容：『ユメの半生』の映画監督 上田慎一郎氏と本作品で「バーチャルプロダクション」VPディレクターとして制作に携わったソニーPCL 越野創太氏の対談。作品の紹介や制作の舞台裏エピソードを交えながら、バーチャルプロダクションが画作り・制作に与えた影響や意義に加え、テクノロジーが今後の映像制作にもたらす新たな可能性について語る。

ゲスト：上田慎一郎(映画監督)、越野創太(ソニーPCL)

ゲストプロフィール：

<上田慎一郎>



1984年、滋賀県出身。中学生の頃から自主映画を撮りはじめ、高校卒業後も独学で映画を学ぶ。2009年、映画製作団体PANPOKOPINA(パンポコピーナ)を結成。『お米とおっぱい。』『恋する小説家』『テイク8』等8本の映画を監督し、国内外の映画祭で20のグランプリを含む46冠を獲得する。2017年、初の劇場用長編『カメラを止めるな！』が2館から350館へ拡大する異例の大ヒットを記録。三人共同監督作の『イソップの思うツボ』が2019年8月に公開、そして劇場用長編第二弾となる『スペシャルアクターズ』が同年10月に公開。2020年5月、監督・スタッフ・キャストが対面せず“完全リモート”で制作する作品『カメラを止めるな！リモート大作戦』をYouTubeにて無料公開。同年9月、新作映画『ポプラン』製作開始。2021年7月には妻のふくだみゆきと共同で監督・脚本を務めた『100日間生きたワニ』が公開。

## A N I M E

■『ソードアート・オンライン -エクスクロニクル- Online Edition』 × 仮想空間

世界中から愛される大人気作品「ソードアート・オンライン(SAO)」の体験型オンラインイベント『ソードアート・オンライン -エクスクロニクル- Online Edition』が2021年・冬に開催が決定しました。これに先立ち、「エクスクロニクル」の空間内映像をいち早く公開し、トップクリエイターをゲストに迎え、ソニー若手エンジニアとのトークセッションを開催します。

「仮想空間が拓げるクリエイティビティの可能性 『ソードアート・オンライン -エクスクロニクル- Online Edition』」

開催日:9月24日(金) 19:15~20:45

内容:トップクリエイターとソニー若手エンジニアによるトークセッション。SAOの世界が2022年に迫った2021年、『ソードアート・オンライン -エクスクロニクル- Online Edition』の開催に合わせ、落合陽一氏をゲストに迎えて、仮想空間とクリエイターのエンゲージメント、仮想空間エンタテインメントの可能性について語る。そして、「エクスクロニクル」の空間内映像をいち早く公開。クリエイター目線だけではなく、『ソードアート・オンライン -エクスクロニクル- Online Edition』の開催を待ち望んでいるSAOファンに向けても楽しめる内容も予定しています。

ゲスト:落合陽一(メディアアーティスト)ほか

ゲストプロフィール:

#### <落合陽一/Yoichi Ochiai メディアアーティスト>



©蜷川実花

1987年生まれ。東京大学大学院学際情報学府博士課程修了。筑波大学デジタルネイチャー開発研究センター センター長、准教授・JST CREST xDiversity プロジェクト研究代表。「デジタルネイチャー(PLANETS)」、「2030年の世界地図帳(SBクリエイティブ)」など著書多数。「物化する計算機自然と対峙し、質量と映像の間にある憧憬や情念を反芻する」をステートメントに、研究や芸術活動の枠を自由に越境し、探求と表現を継続している。オンラインサロン「落合陽一塾」主宰。

#### 『ソードアート・オンライン』とは…

第15回電撃小説大賞<大賞>を受賞した川原礫氏による小説『ソードアート・オンライン』シリーズ(「電撃文庫」刊)。次世代VRMMORPG《ソードアート・オンライン》を舞台に繰り広げられる主人公・キリトの活躍を描いた物語は、2009年4月の原作小説第1巻発売以来高い人気を誇り、2021年現在、全世界での累計発行部数は2,600万部を突破。

TVアニメは2012年に第1期が放送され、現在までに4シリーズ(全97話※1)が放送されている他、ゲーム、コミカライズなど、幅広いメディアミックス展開がなされている。2017年には『劇場版 ソードアート・オンライン -オーディナル・スケール-』が公開。興行収入25億円を突破する大ヒットを記録。

※1 総集編および、「ソードアート・オンライン オルタナティブ ガンゲイル・オンライン」を除く

10月30日公開の『劇場版 ソードアート・オンライン -プログレッシブ- 星なき夜のARIA』は、《SAO》物語のすべての始まり、アインクラッド第一層からの軌跡を、深く掘り下げながら詳細に描く作者自身によるリポート・シリーズ。

原作者・川原 礫がアスナ視点で描く新たな〈アインクラッド〉編を、完全新作アニメーションで映画化。

劇場版公式 HP: <https://sao-p.net/>

「ソードアート・オンライン -エクスクロニクル-」とは…

2019年、2020年に開催された「ソードアート・オンライン -エクスクロニクル-」は、『ソードアート・オンライン』原作小説刊行10周年を記念した体験型展示イベント。SAOの世界へダイブする巨大4面シアター体験や、先端技術による近未来体験が話題となり、東京・京都の2会場合わせて50,000人以上の動員を記録した。



©2020 川原 礫/KADOKAWA/SAO-P Project

イベントの内容、出演者、当日のスケジュールは予告なく変更になる場合がございます。